



令和元年度 茨城県高等学校長協会 会西地区校長会研究協議会

6月13日（木）

昨日の県西地区高P連評議員会に続いて、筑西市の県西生涯学習センターにおいて上記の会が開催されました。本日は、県西地区校長会長として主催者としての出席です。諸連絡や研究協議のあとで下妻市立下妻中学校長の飯村晃先生による講演を企画しました。演題は「小中学校の現状と今後の展望～異校種間連携に向けて」です。小中学校で教壇に立ち、教頭・校長や教育委員会・教育事務所も経験している飯村先生のお話は、大変素晴らしい内容でした。これからは自校の学校経営だけでなく、地域の学校同士が特色を出しながら連携していくことが大切であると再確認しました。本校は、中高一貫校への移行を控えているため、今回の講演内容はとても参考になりました。飯村先生、お忙しい中、講演を引き受けていただきありがとうございました。



本校の取り組む中高連携としては、生徒が出身小中学校に出向いて後輩達に学習指導する「ヤングティーチャーズ」を既に展開しており、毎年好評をいただいています。今年度は、新たに下妻中学校と千代川中学校から総体に向けた激励応援を指導してほしいという要請があり、本校の応援団による応援指導をさせていただきました。「応援担当の生徒の表情と動きが見違えるようになってきた。」「これからもこのような連携を継続したい。」という言葉もいただきました。このような取組を積み上げながら信頼関係を築いていきたいと思えます。